

〔別 紙〕

様式 1

事 業 報 告 書
(自 4 年 4 月 1 日 至 5 年 3 月 31 日)

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人〇〇会
- ① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☐ 出資持分あり)
- ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☒ 出資額限度法人
- ☐ その他
- ③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄
の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

- (2) 事務所の所在地 滋賀県大津市大萱七丁目 7-2 (病院)
滋賀県大津市大萱七丁目 7-3 (レクホニー)
滋賀県大津市大萱七丁目 7-2 (華頂看護専門学校)
- (3) 設立認可年月日 昭和 52 年 10 月 24 日
- (4) 設立登記年月日 昭和 52 年 11 月 8 日
- (5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	加藤 英材	
理 事	高橋 迫夫	琵琶湖養育院病院
同	北野 司久	介護老人保健施設レクホニー顧問
同	阪口 七良兵衛	
同	松尾 嘉人	
同	加藤 真由	
監事	富安 秀男	
同	稲田 武兵衛	

- 注) 1. 社会医療法人及び特定医療法人以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。
2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第 4 2 条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の管理者であることを記載すること。(医療法第 4 7 条第 1 項参照)
3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第 4 9 条の 4 参照)

2 事業の概要

- (1) 本来業務（開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
病院	琵琶湖養育院病院	滋賀県大津市大萱七丁目 7-2	一般病床 25 床 地域包括 18 療養病床 111 床 [医療保険 111 床] [介護保険 0 床] 精神病床 0 床 感染症病床 0 床 結核病床 0 床
介護老人 保健施設	レークホロニー	滋賀県大津市大萱七丁目 7-3	入所定員 64 名 通所定員 39 名

- 注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を[]書で記載すること。
3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

- (2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
華頂会訪問看護ステーション	滋賀県大津市大萱七丁目 7-2	
華頂看護専門学校	滋賀県大津市大萱七丁目 7-2	
レークホロニー	滋賀県大津市大萱七丁目 7-3	

- 注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

- (3) 収益業務（社会医療法人が行うことができる業務）

種 類	実 施 場 所	備 考
駐車場業	〇〇県〇〇郡（市）〇〇町（村） 〇〇番地	
料理品小売業	〇〇県〇〇郡（市）〇〇町（村） 〇〇番地	

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

注) (5)、(6)については、医療機関債を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債

(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債

(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

(9) その他

様式 2

法人名 医療法人 華頂会
所在地 滋賀県大津市大萱七丁目7-2

※医療法人整理番号

財 産 目 録
(令和 5年 3月 31日現在)

1. 資 産 額	1,838,902 千円
2. 負 債 額	2,025,378 千円
3. 純 資 産 額	△ 186,476 千円

(内 訳) (単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	621,708
B 固 定 資 産	1,217,194
C 資 産 合 計 (A + B)	1,838,902
D 負 債 合 計	2,025,378
E 純 資 産 (C - D)	△ 186,476

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物 (■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

法人名	医療法人 華頂会	※医療法人整理番号				
所在地	滋賀県大津市大萱七丁目7-2					

貸 借 対 照 表
(令和 5年 3月 31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	621,707	I 流 動 負 債	428,766
現金及び預金	108,595	支払手形	0
事業未収金	353,083	買掛金	93,355
有価証券	0	短期借入金	258,000
たな卸資産	12,768	未払金	679
前渡金	0	未払費用	66,262
前払費用	3,457	未払法人税等	214
繰延税金資産	0	未払消費税等	0
その他の流動資産	143,804	繰延税金負債	0
II 固 定 資 産	1,217,195	前受金	1,575
1 有形固定資産	1,133,782	預り金	8,681
建物	408,976	前受収益	0
構築物	2,441	引当金	0
医療用器械備品	19,852	その他の流動負債	0
その他の器械備品	10,731	II 固 定 負 債	1,596,612
車両及び船舶	4,409	医療機関債	0
土地	488,857	長期借入金	1,533,198
建設仮勘定	0	繰延税金負債	0
その他の有形固定資産	198,516	引当金	0
2 無形固定資産	7,489	その他の固定負債	63,414
借地権	2,825	負債合計	2,025,378
ソフトウェア	3,725	純資産の部	
その他の無形固定資産	939	科 目	金 額
3 その他の資産	75,340	I 基 金	20,000
有価証券	4,050	II 積 立 金	△ 206,476
長期貸付金	3,763	代替基金	0
役員等長期貸付金	0	移行時積立金	348,667
長期前払費用	2,639	繰越利益積立金	△ 555,143
繰延税金資産	0	III 評価・換算差額等	0
その他の固定資産	64,888	その他有価証券評価差額金	0
		繰延ヘッジ損益	0
		純資産合計	△ 186,476
資産合計	1,838,902	負債・純資産合計	×××

(注) 1. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

2. 社会医療法人及び特定医療法人については、純資産の部の基金の科目を削除すること。

3. 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

様式 4 - 1

法人名 医療法人 華頂会
所在地 滋賀県大津市大萱七丁目7-2

※医療法人整理番号

損 益 計 算 書
(自 令和4年 4月 1日 至 令和5年 3月 31日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		2,402,059
2 事業費用		
(1)事業費	1,981,770	
(2)本部費	440,737	2,422,507
本来業務事業利益		△ 20,448
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		
2 事業費用		
附帯業務事業利益		
C 収益業務事業損益		
1 事業収益		
2 事業費用		
収益業務事業利益		
事業利益		△ 20,448
II 事業外収益		
受取利息	1	
その他の事業外収益	80,064	80,065
III 事業外費用		
支払利息	34,410	
その他の事業外費用	△ 381	34,029
経常利益		25,588
IV 特別利益		
固定資産売却益		
その他の特別利益		
V 特別損失		
固定資産売却損		
その他の特別損失		
税引前当期純利益		25,588
法人税・住民税及び事業税	214	
法人税等調整額		214
当期純利益		25,374

- (注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

様式 5

監 事 監 査 報 告 書

医療法人 華頂会
理事長 加藤 英材殿

私たちは、医療法人 華頂会の令和 4 年 会計年度（令和 4 年 4 月 1 日から令和 5 年 3 月 31 日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私たちは、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書（注 2）の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和 5 年 6 月 29 日
医療法人 華頂会
監事 富安 秀男

監事 稲田 武兵衛

（注 1）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

（注 2）関係事業者との取引がある医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の内容に関する報告書」とし、社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。